

# 砂防メール かごっま

発行：鹿児島県土木部砂防課

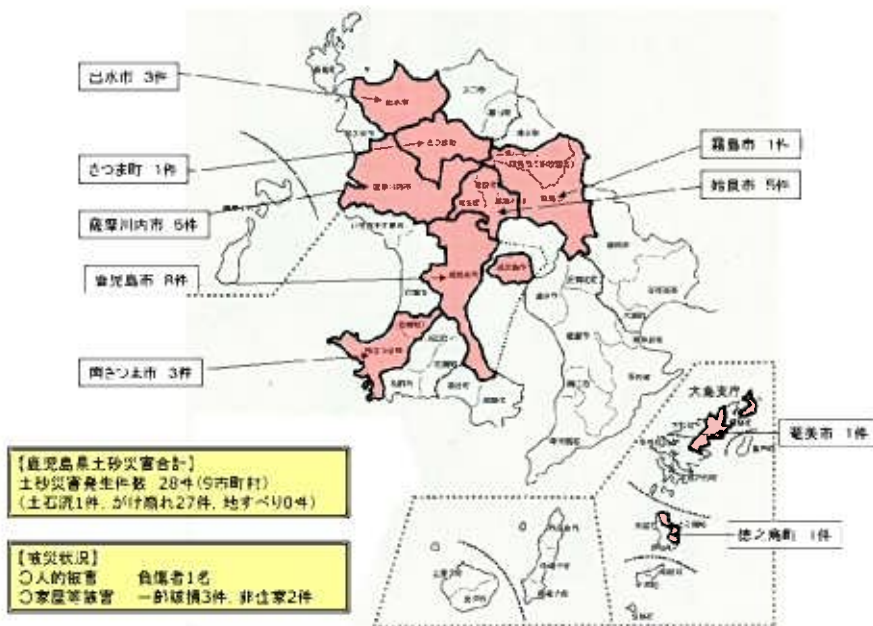
第34号 H26.1



## 平成25年の土砂災害発生状況

今年は、奄美地方で平年より1日早い5月10日ごろ梅雨入りし、6月29日ごろ梅雨明けしました。また、県本土は、平年より4日早い5月27日ごろ梅雨入りし、平年より6日早い7月8日ごろ梅雨明けしました。  
降水量は、鹿児島で455.0mm、阿久根で514.5mm、屋久島で843.5mmとなっており、ほとんど平年並の降水量でした。  
土砂災害が鹿児島県内では28件発生し、人的被害1件(負傷)、住家一部破損3件、非住家損壊2件の被害がありました。

平成25年の土砂災害発生件数(平成25年12月31日現在)



南さつま市坊津町 中坊2地区 がけ崩れ



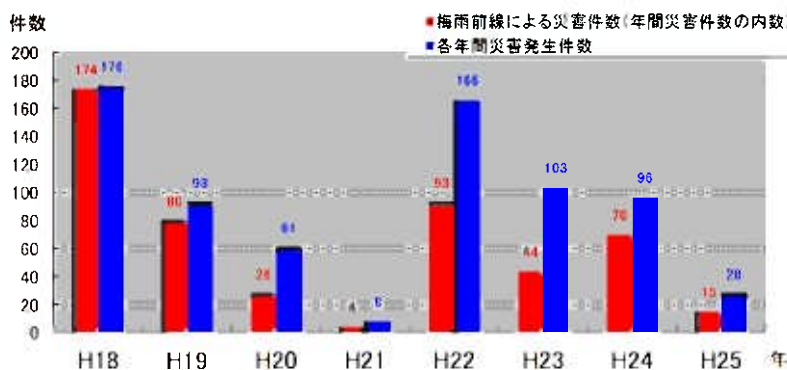
始良市蒲生町 漆地区 がけ崩れ



砂防堰堤捕捉事例  
始良市平松地内 城瀬川2 土石流

砂防堰堤捕捉事例  
始良市始良町平松地内の城瀬川2において、台風17号の豪雨で土石流が発生したが、災関砂防堰堤により土石流を捕捉し、人家18戸、主要地方道等を保全した。

◎近年の梅雨前線の土砂災害と年間土砂災害の比較



## 砂防堰堤の効果事例

平成25年8月31日頃から4日頃にかけて、台風17号による豪雨に鹿児島県内も見舞われ八重山で日雨量543.0mm、東市来で533.5mmを観測しました。

9月3日の未明には、始良市始良町平松地内の土石流危険渓流域瀬川2において、山腹崩壊が起こり、約5,000m<sup>3</sup>の土石流が発生しました。

当該渓流は、平成5年の鹿児島豪雨災害(8.6水害)時に災関砂防事業を実施しており、整備された砂防堰堤により今回発生した土石流を捕捉し、人家18戸、主要地方道等を保全しました。



## 土砂災害対策アドバイザーによる現地調査の実施

台風17号の豪雨により平成25年9月3日に発生した、始良市始良町平松地内の土石流危険渓流域瀬川2の土石流について、鹿児島県土砂災害対策アドバイザーである鹿児島大学の下川悦郎特任教授と地頭蘭隆教授に平成25年9月8日に現地調査を行っていただきました。

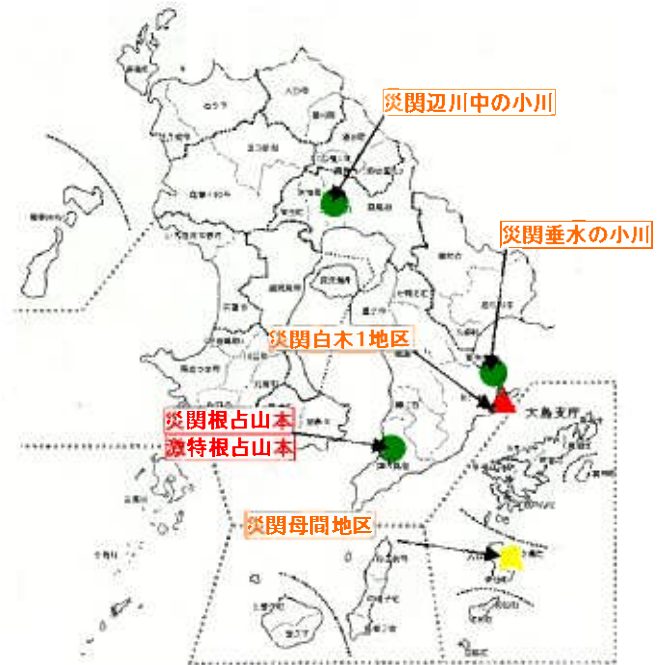
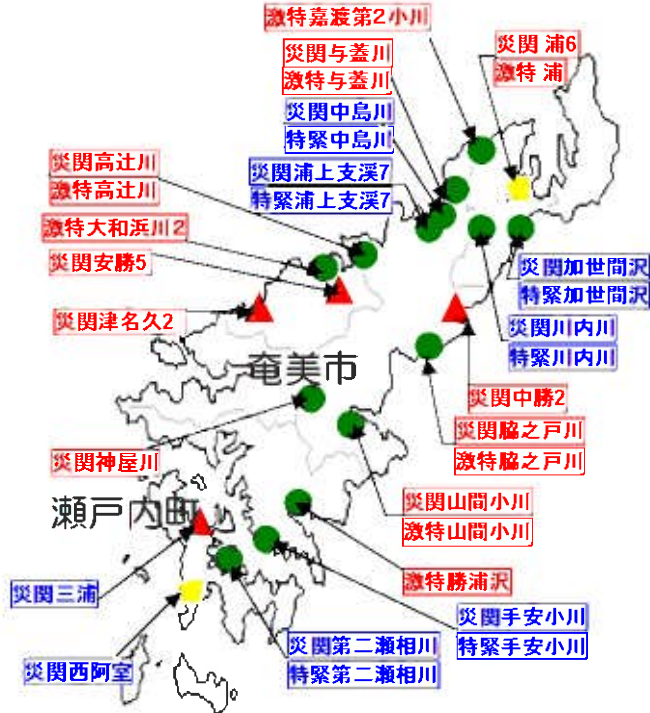
現地調査では土石流発生に至るメカニズムや今後の警戒避難体制について助言をいただきました。



# 平成22・23・24年土砂災害の対応状況

平成22, 23, 24年は、梅雨前線等の集中豪雨により奄美地方を中心に鹿児島県内の多くの箇所で土砂災害が発生し、人的被害や家屋被害を受けました。

災害関連緊急砂防事業、砂防激甚災害対策特別緊急事業(H23～H25)、特定緊急砂防事業(H24～H26)等により早期復旧及び抜本的対策工事を推進しています。



奄美大島における災関等実施箇所位置図

凡例

事業名 箇所名	赤枠 22災	● 砂防
	青枠 23災	▲ 急傾斜
	橙枠 24災	● 地すべり

県本土における災関実施箇所位置図

## H22年度災害

県本土

事業名	被災箇所名	進捗状況
砂防激甚災害対策特別緊急事業	南大隅町 根占山本	施工中

奄美

事業名	被災箇所名	進捗状況
砂防激甚災害対策特別緊急事業	奄美市外1村 与蓋川外6件	6箇所施工中 1箇所準備中
地すべり激甚災害対策特別緊急事業	龍郷町 浦6地区	施工中

## H23年度災害

奄美

事業名	被災箇所名	進捗状況
災害関連緊急砂防事業	龍郷町外1市1町 加世間沢	1箇所施工中
特定緊急砂防事業	龍郷町外1市1町 加世間沢外5件	6箇所施工中

## H24年度災害

県本土

事業名	被災箇所名	進捗状況
災害関連緊急砂防事業	肝付町外1市 垂水の小川外1件	2箇所施工中
災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業	肝付町 白木1地区	施工中
災害関連緊急地すべり事業	徳之島町 母間地区	施工中

## 鹿児島豪雨災害20周年講演会の開催

平成25年7月31日(水)に、「語り継ぐ大災害の記憶」と題し、鹿児島豪雨災害20周年講演会が鹿児島県民交流センターで開催され、343人の参加をいただきました。

今年、平成5年に発生した未曾有の鹿児島豪雨災害から20年目にあたり、当時の大災害に関する基調講演や体験談等により、大災害の記憶を新たにして、近年頻発する大災害時での対応について考えました。砂防関係では、当時、砂防課におられた福元純二氏が講演を行いました。



福元 純二氏



会場の様子

## 全国治水砂防促進大会への参加と要望活動

平成25年11月19日(火)、一般社団法人全国治水砂防協会による全国治水砂防促進大会が東京の砂防会館で開催され、本県からは、さつま町、十島村長など17名が参加しました。

大会では、奈良県知事等による特別講演や意見発表などがあり、最後に砂防関係事業の促進の提言が採択されました。

また、大会終了後に、鹿児島県支部による国土交通省と県選出国會議員への平成26年度当初予算編成に係る要望活動を行いました。

要望活動では、当協会の副会長である湧水町長を代表に、中種子町長、南種子町長、屋久島町長等15名で、再度災害の防止や桜島の砂防対策など11項目について要望しました。



全国治水砂防促進大会  
会場の様子

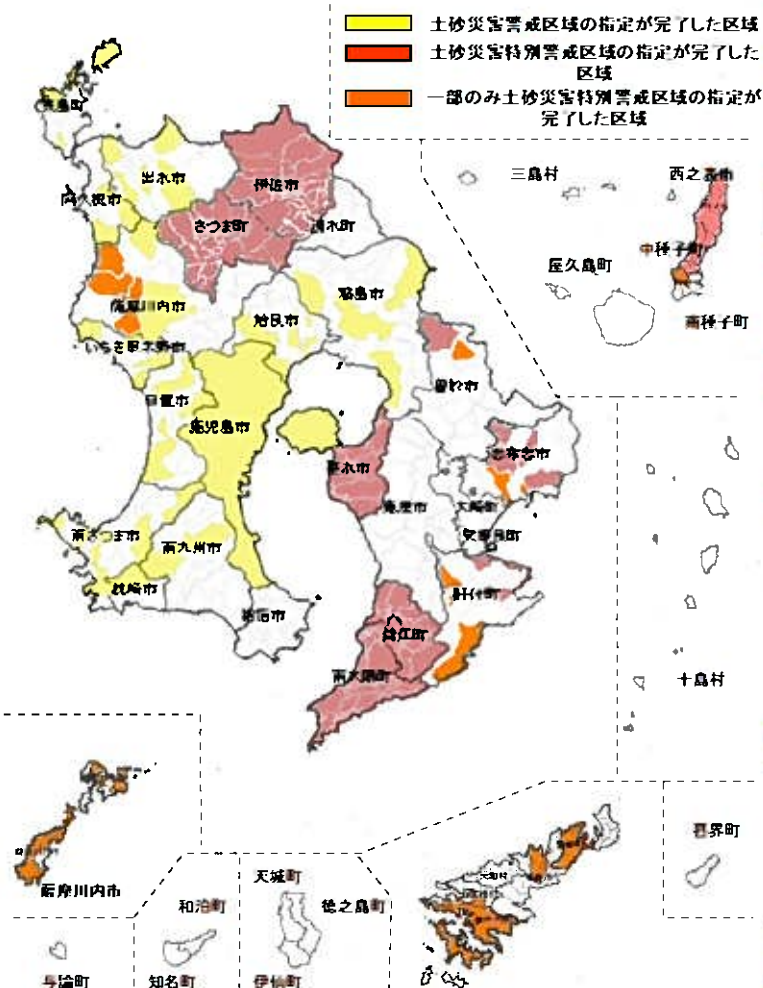


国土交通省への要望  
(森北佳昭水管理-国土保全局長)



県選出国會議員への要望  
(森山裕衆議院議員)

# 土砂災害警戒区域等の指定状況 (平成25年11月末現在)



土砂災害警戒区域の指定が完了した区域  
 土砂災害特別警戒区域の指定が完了した区域  
 一部のみ土砂災害特別警戒区域の指定が完了した区域

## ●土砂災害警戒区域に指定されると

### 警戒避難体制の整備(7条)

土砂災害から生命及び身体を守るため、災害情報の伝達や避難が早くできるように警戒避難体制の整備が図られます。

## ●土砂災害特別警戒区域に指定されると

### 1. 特定開発行為に対する許可制(9条)

住宅宅地分譲や、老人ホーム・病院などの災害時要援護者関連施設の建築を目的とした開発行為には許可が必要です。

### 2. 建築物の構造規制(23条)

居室を有する建築物の構造が、想定される衝撃に対し安全かどうか、建築前に建築確認がされます。

### 3. 建築物の移転及び支援措置(25条)

著しい損壊が生じる恐れのある建築物の所有者等に対し、移転等の勧告が図られ勧告による移転者には融資等の支援措置があります。

#### 【支援措置】

- 住宅金融支援機構の融資
- かけ地近接等危険住宅移転事業による補助

## ●市町村の役割(警戒避難体制の整備)

- 1 市町村地域防災計画に、土砂災害を防止するために必要な警戒避難体制に関する事項について定める。(7条1項)
- 2 土砂災害に関する情報の災害時要援護者施設への伝達方法を定める。(7条2項)
- 3 ハザードマップ作成等の措置を講じる。(7条3項)

## ●県の役割(市町村の支援)

- 1 土砂災害警戒区域等を指定する。
- 2 土砂災害警戒情報、雨量情報等を発信する。

鹿児島県における土砂災害警戒区域等の指定状況

市町村名	平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		合計	
	警戒区域	特別警戒区域	警戒区域	特別警戒区域	警戒区域	特別警戒区域	警戒区域	特別警戒区域	警戒区域	特別警戒区域	警戒区域	特別警戒区域	警戒区域	特別警戒区域	警戒区域	特別警戒区域	警戒区域	特別警戒区域	警戒区域	特別警戒区域		
日南市	480	0																			480	0
霧島市	78	0																			78	0
いちき串木野市	243	0																			243	0
志布志市	152	0	83	0	243	0									15	14					503	14
薩摩市	306	0																			306	0
薩摩川内市			301	0					2,966	0											3,267	0
阿久根市			24	0	116	0									6	6					146	6
阿久保市			193	0	204	0											11	6			410	6
河津市			164	0	166	0											2	2			332	2
薩摩川内市			614	0	5	0									18	11	42	38	-1		1,065	398
南九州市			13	0	270	0									6	5					239	5
長島町					271	0															271	0
那水市(H20元)					49	47	137	105	165	142											351	282
薩江町(H21元)					154	150	29	28	51	48	83	80									317	306
大塚町(H21元)									279	253	197	173									476	423
さつまい町(H23元)											400	378	400	372	609	538					1,409	1,308
伊佐市(H23元)											302	288	257	253	154	145					713	686
肝付町															84	71	139	133			295	273
鶴之島市(H25元)															113	104			89	85	202	189
指宿市															13	8					13	8
屋久島町															12	9					12	9
鹿屋市															16	14	8	8			24	22
豊後市															6	6	125	116			131	122
大塚町															1	1					1	1
志布志市															150	145	86	82			236	228
美郷町															121	114	72	63			153	177
川内町															4	2	59	39			63	41
鶴之島町															4	4					4	4
中種子町(H25元)																	65	58	13	13	78	71
宇佐町																	6	5			6	5
宇土町																	15	12			16	12
大和町																			6	6	6	6
鶴岡町																					35	28
中種子町																					37	31
合計(34市町村)	1,978	0	1,394	0	1,428	192	166	133	3,461	443	982	919	729	694	1,341	1,217	1,018	911	174	163	12,671	4,672

## 出前講座の開催

県では、土砂災害に関する知識等を後生・次世代に伝承し、災害時に迅速、的確な避難行動がとれるよう、各振興局において管内の小学校を対象に、出前講座や現場見学会を開催しています。

出前講座修了後には、クイズ形式による検定などを行い、一人ひとりに『県土砂災害ジュニアマスター認定書』を交付しています。

実施日	振興局等	学校名	学年	参加人数
H25.6.10	伊豆	藤島市立伏之原小学校	5～6年生	61人
H25.6.10	伊豆	藤島市立福山小学校	1～6年生	24人
H25.6.12	大島	大和村立大和小学校	1～3年生	7人
H25.6.13	大島	鹿久島町立吉浦小学校	4年生	30人
H25.6.18	那珂	南埴町立入川小学校	1～6年生	15人
H25.6.18	大島	鹿嶋町立赤徳小・中学校	小・中年生	11人
H25.6.19	大島	大和町立大和小学校	5～6年生	6人
H25.6.23	瀬戸内	瀬戸内町立伊予茂小学校	1～6年生	8人
H25.6.24	大島	竜郷町立中・小学校	小1～中2	5人
H25.6.26	瀬戸内	宇佐町立立石小・中学校	小1～中3	10人
H25.6.27	大島	大和町立大和小学校	5～6年生	19人
H25.6.28	大島	竜郷町立伊予茂小学校	3～6年生	7人
H25.6.28	高島	美濃町立豊前小学校	4～6年生	50人
H25.7.2	大島	鹿嶋町立秋名小学校	1～6年生	16人
H25.7.8	大島	鹿嶋町立龍崎小学校	5～6年生	16人
H25.7.11	大島	肝付町立内之浦小学校	4年生	17人
H25.7.11	大島	肝付町立神良小学校	4年生	4人
H25.7.21	瀬戸内	宇佐町内の小学校	1～6年生	10人
H25.8.4	瀬戸内	瀬戸内町内の小学校	1～6年生	32人
H25.11.11	徳島	徳島町立徳島中学校	1～3年生	270人
H25.12.8(予定)	北前	さつま町立山崎小学校	5年生	26人



○砂防読本による出前講座(藤島市立福山小学校)



○模型実験(大和村立大和小学校)



○ジュニアマスター認定書の授与(大和村立大和小学校)



○砂防読本による出前講座(瀬戸内町立伊予茂小学校)



がじん形出  
贈らひ式前  
れアリの講座  
れマに検定終  
たスーに定了  
たタ奥な丁  
たニをに  
認定砂行、  
書災いク  
し害、イ  
スース



○夏休み防災教室inせとうち

## 砂防現場見学会の開催

平成25年7月21日に宇検村内の小学生を対象に総合流域防災(砂防)工事(須古小川)の現場見学会を実施しました。

見学会では、工事の目的や内容、測量機器の役割を学ぶとともに、通常は入ることのできない工事現場の迫力を肌で感じてもらいました。



○現場見学会(総合流域防災(砂防)工事(須古小川))

# 第8回土砂災害・全国統一防災訓練の実施

平成25年6月2日(日)に、第8回土砂災害・全国統一防災訓練を実施しました。県(出先機関)、市町村、消防団、地域住民の方々など県内12,288名が参加し、土砂災害を想定した実働避難訓練や県(出先機関)・市町村の防災業務担当者間における情報伝達訓練を実施しました。

## 第8回土砂災害・全国統一防災訓練 避難訓練実施市町村と訓練参加人数(H25.10.31現在)

市町村名	避難訓練実施日	避難訓練実施地区	情報伝達訓練 参加人数	避難訓練参加人数		合計
				関係機関	住民	
鹿児島市(情報)	6月2日	-	3	-	-	3
鹿児島市(避難)	1月10日	桜島地区ほか	-	-	-	-
鹿児島市(情報)	6月2日	-	2	-	-	2
吹峰市(情報)	6月2日	-	6	-	-	6
吹峰市(避難)	9月22日	桜山地区	-	-	90	90
阿久根市(情報)	6月2日	-	350	-	-	350
出水市(情報)	6月2日	-	3	-	-	3
指宿市(情報)	5月23日	-	37	-	-	37
西之表市(情報)	6月2日	-	7	-	-	7
垂水市(情報)	6月2日	-	3	-	-	3
垂水市(避難)	5月11日	三川、上ノ原	-	-	90	90
薩摩川内市(情報・避難)	6月2日	郷峯町森地区	3	34	112	149
日置市(情報)	6月2日	-	5	-	-	5
日置市(避難)	8月25日	栗木栄町	-	-	500	500
曾於市(情報・避難)	6月2日	大隈町福吉地区	3	20	135	158
高島市(情報)	6月2日	-	6	-	-	6
しおき串木野市(情報)	6月2日	-	8	-	-	8
霧さつま市(情報)	6月2日	-	2	-	-	2
霧さつま市(避難)	9月1日	金峰町地区、大坂地区	-	-	42	42
志布志市(情報)	6月2日	-	7	-	-	7
奄美市(情報・避難)	5月26日	奄美市全域	5	-	3000	3005
奄美市(情報)	6月2日	-	3	-	-	3
伊佐市(情報)	6月2日	-	4	-	-	4
伊佐市(避難)	9月1日	伊佐市内各地区	-	-	4500	4500
柏島市(情報)	6月2日	-	10	-	-	10
柏島市(避難)	10月31日	辺川地区	-	-	3000	3000
三島村(情報)	5月31日	-	4	-	-	4
十島村(情報)	6月2日	-	3	-	-	3
さつま町(情報)	5月24日	-	2	-	-	2
さつま町(避難)	5月26日	泊野きらら地区	-	17	105	122
鹿島町(情報)	6月2日	-	25	-	-	25
湧水町(情報)	6月2日	-	5	-	-	5
大崎町(情報)	6月2日	-	3	-	-	3
東串良町(情報)	6月2日	-	3	-	-	3
徳江町(情報)	6月2日	-	5	-	-	5
南大隈町(情報)	6月2日	-	2	-	-	2
行付町(情報)	6月2日	-	9	-	-	9
中種子町(情報)	5月29日	-	6	-	-	6
南種子町(情報)	6月2日	-	6	-	-	6
牟久島町(情報)	5月31日	-	6	-	-	6
大和村(情報)	5月26日	-	10	-	-	10
宇検村(情報)	6月2日	-	4	-	-	4
樋口内町(情報)	6月2日	-	8	-	-	8
龍郷町(情報)	5月26日	-	15	-	-	15
真泉町(情報)	5月26日	-	5	-	-	5
徳之島町(情報)	5月26日	-	15	-	-	15
天城町(情報)	5月26日	-	8	-	-	8
伊仙町(情報)	5月26日	-	10	-	-	10
和泊町(情報)	5月26日	-	8	-	-	8
那名町(情報)	5月26日	-	8	-	-	8
吾妻町(情報)	5月26日	-	6	-	-	6
合計			643	71	11574	12288



【垂水市】避難勧告後、住民避難状況



【奄美市】吹き出し訓練



【さつま町】災害時要援護者の避難支援



【曾於市】ハザードマップ活用状況

# 砂防ボランティア活動に関する意見交換会の実施

平成25年10月31日に熊本県治水砂防協会・砂防ボランティア協会との意見交換会を実施しました。この中で、NPO法人鹿児島砂防ボランティア協会が活動状況について報告し、活動内容や状況等についての利点や課題などを意見交換しました。

## 【鹿児島県砂防ボランティア協会の報告内容(一部抜粋)】

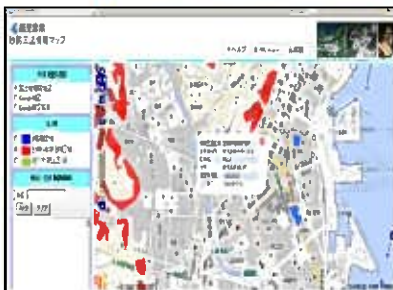
- 協会設立の経緯(阪神淡路大震災でのボランティア活動を教訓に組織づくりの具体化を検討)
- 活動内容(桜島国際火山砂防センター展示施設等運営、街頭PR活動、砂防施設点検、土砂災害警戒区域等指定に関する住民説明会など)
- 鹿児島県との大規模土砂災害時における技術支援に関する協定を締結(平成23年1月26日)

特定非営利活動法人 鹿児島砂防ボランティア協会 ホームページ  
<http://www.npoksabo.jp/index.html>

## 砂防三法情報マップの『電子国土賞2013』コンテンツ部門へのノミネート

鹿児島県土木部砂防課では、県内の砂防指定地、急傾斜地危険区域、地すべり防止区域の砂防三法の指定状況がわかる砂防三法情報マップのサイトを開設し、平成25年3月1日より鹿児島県のホームページで一般公開していますが、本サイトが国土交通省国土地理院が実施する、『電子国土賞2013』コンテンツ部門にノミネートされました。

国土交通省国土地理院ホームページ(電子国土賞)  
URL: <http://psgsv2.gsi.go.jp/koukyou/G-award/index.html>



### 砂防三法情報マップのアクセス方法

鹿児島県ホームページ → 危機管理・防災 → 土砂災害情報 → 砂防三法情報マップ  
URL: <http://www.pref.kagoshima.jp/bosai/dosya/index.html>

注) パソコンのWebブラウザのバージョンによっては閲覧できない場合がありますので、利用規約の内容を確認の上、ご利用下さい。

## 平成25年度優良工事紹介(砂防関係工事)

鹿児島県土木部では、建設工事に従事する企業や建設技術者の技術の向上・社会的評価を高めること等を目的として、他工事の模範となる優良な建設工事や建設工事に従事し他の技術者の模範となる優秀な技術者を表彰しています。

今年度の優良工事は10件(11社)あり、砂防関係工事については3件(3社)が表彰されました。  
また、優秀技術者は5名おり、砂防関係工事については1名が表彰されました。

### 砂防工事



工事名: 総合流域防災(砂防)工事  
(厚瀬川(2)工区)  
工事箇所: 大島郡瀬戸内町厚瀬地区

### 急傾斜地崩壊対策工事



工事名: 急傾斜地崩壊対策工事  
(仲仁田地区)  
工事箇所: 阿久根市仲仁田地区

### 急傾斜地崩壊対策工事



工事名: 23総合流域防災(急傾斜)工事  
(川内迫地区1工区)  
工事箇所: 日置市伊集院町猪鹿倉地区



# 土砂災害の恐れのある災害時要援護者関連施設に関する調査結果

鹿児島県(砂防課、保健福祉部、青少年男女共同参画課、学校施設課)は、土砂災害の恐れのある災害時要援護者関連施設について、毎年見直しを行うこととしており、その調査結果がまとまったことから平成25年10月4日に公表いたしました。

県は、その結果を市町村へ通知するとともに、災害時要援護者関連施設に係る土砂災害対策を県の重点施策と位置づけ、ハード・ソフト両面から積極的に推進していきます。

## 【調査結果】

平成25年3月31日時点

	所管別	施設数	土砂災害危険箇所・土砂災害警戒区域の中にある施設数	
			土砂災害危険箇所の中にある施設数	土砂災害警戒区域の中にある施設数
災害時要援護者関連施設	保健福祉部	(4,468) 4,506	(557) 546	(394) 452
	青少年男女共同参画課	(942) 952	(139) 125	(84) 88
	学校施設課	(95) 103	(24) 25	(16) 20
	合計	(5,505) 5,561	(720) 696	(494) 560

※1: 児童福祉施設、老人福祉施設、身体障害者更生援護施設、知的障害者援護施設、精神障害者社会復帰施設、医療提供施設、幼稚園など

※2: 医療施設、老人ホームなどであるが、うち1箇所は鹿児島市所管の救護施設を含む。

※3: 私立幼稚園、保育所、児童館など

※4: 公立幼稚園、特別支援学校など

※5: 上段括弧書きは、平成24年3月31日時点

## 地域防災リーダー養成講座

県においては、防災に関する実践的知識と技術を有し、防災活動等の指導的役割を担う人材を鹿児島県地域防災リーダーとして育成する「県地域防災リーダー養成講座」を年2回県防災研修センター(始良市)において実施しています。

今年度、7月28日(日)に開催された講座において、植野砂防課長が土砂災害対策について講義を行いました。各地域公民館長や自主防災組織リーダーなど約30人が受講し、受講者は真剣な面持ちで講義に聴き入っていました。



植野砂防課長による講義

### 【編集後記】

平成25年は、全国的に集中豪雨による土砂災害が多く、各地で甚大な土砂災害が発生し、その対応などに多くの関心が集まった年であったような気がします。

平成25年8月30日には特別警報が運用され、9月に近畿地方の豪雨で運用後初めての発表もありました。防災情報の質や情報提供の相互関係などの重要性や地域防災力の向上の必要性を感じたところです。

本県では、今年は大きな土砂災害はなく、新燃岳も10月にレベル3(入山規制)からレベル2(火口周辺規制)へ下がりました。一方、桜島は活発な火山活動(レベル3(入山規制))を続けており、島内では火山礫による被害も発生している状況であります。

平成26年が、平穏な一年であることを祈ります。

(編集長 技術補佐 T・H)

ご意見・ご感想お寄せ下さい

TEL:099-286-3618 FAX:099-286-5627

E-MAIL:sabou@pref.kagoshima.lg.jp

鹿児島県ホームページ: <http://www.pref.kagoshima.jp>

土砂災害発生予測情報システムホームページ: <http://www.doboku-bousai.pref.kagoshima.jp>

“みんなで防ごう土砂災害”